

発行所 〒102-0083  
 東京都千代田区麹町4-5 海事センタービル内  
 公益社団法人日本海洋少年団連盟  
 電話 03(5213)4778  
 (年6回奇数月の1日)  
 購読料 1部10円(送料実費)  
 会員会費には購読料が含まれる  
 振替東京 5-13846番

# 海洋少年団通信

Japan Sea Cadet Federation



- ### ちかい
1. 海のような広い心で団結し すべての人を友とします。
  2. からだをきたえ、心を養い 立派な海の子になります。

本日、ここに、第54回日本海洋少年団全国大会の閉会式が行われ、全国から集まった皆さん、海外からの皆さんとお会いできますことを大変うれしく思います。

I would like to extend a warm welcome to all of you from



## 高円宮妃殿下のお言葉

日本は、海に囲まれた海洋国家で古来より海に大きく依存して来ました。海洋少年団の皆さんが日頃から海に親しみ、海に学び、心身を鍛え、豊かな海に触れながら、環境を大切にすることを養ってこられました。これは、とても意義深いことです。

皆さんはこの大会を通じて、それぞれの競技に全力をぶつけて競い合い、そして、全国各




## 第54回 日本海洋少年団全国大会を開催

第54回日本海洋少年団全国大会が「海の子の祭典」が8月2日(金)から8月4日(日)まで、東京都において盛大に開催された。

今大会は、前々回の第52回大会と同様、東京での開催となり、国立オリンピック記念総合センターを第一会場とし、宿泊施設として全国参加各団を受け入れ開催した。

参加団は、北海道から大分県まで、また海外からはアメリカ、カナダ、イギリス及び香港からの20名を含む47団、総勢約640名が参加した。

開会式は、国土交通副大臣はじめ東京都知事、海上保安庁長官、他多数のご来賓を迎え盛大に開催された。

競技は、開会式前に行われ、開会式後からロー

abroad, I hope enjoy to visit here.

皆さんは、この大会を通じて、それぞれの競技に全力をぶつけて競い合い、そして、全国各

地の仲間、海外の団員との友情を深め、自分の知らない地域の文化や伝統について学んだことと思います。

皆さんが、これから海洋少年団の活動を通じて、困難にくじけない物事を成し遂げる力や友情を大切にすることを育み、明るく、健やかに成長してほしいと願っています。

今、3日間の大会を終え、自分でもまた一段とたくましくなりました。感じるのではないのでしょうか。一人一人がしっかりと目標をもって力を合わせ、将来、

21世紀を支える若者になってくださることを期待しています。

最後に大勢の団員の皆さんを温かく迎えてくださった大会開催地東京の関係者の皆さんに心をこめてお礼を申し上げます。

この大会を開催するに当たり多くの方の御尽力をいただきました。名誉総裁といたしまして皆様に心より感謝申し上げます。閉会式によせてことばをいたします。

手旗競技

午前8時より団体競技にあたる送受信競技を、午後4時より個人競技にあたる受信競技を行なった。

送受信競技は、1チーム5名で編成し、1番手から5番手まで縦に

開会式

8月3日、午前10時より国立オリンピック記念青少年総合センターの大会館において多数のご来賓にご出席していただき開会式が盛大に行なわれた。

日本連盟音楽隊の演奏にあわせ団員達の入場行進がはじまった。全員の入場が完了し、まず藤田大会実行委員長が大会の開会を宣言した。国歌斉唱、前回大会総合優勝の福岡団及び各総合優勝団から

高円宮杯及び総合優勝旗等の返還を行った。宮原耕治大会会長の挨拶に続き、ご来賓の牧野たかお国土交通副大臣、寺門成真文部科学省総合教育政策局長、教育振興総括官(文部科学大臣挨拶代読)、衛藤正士郎衆議院議員、海軍振興連盟会長、小池百合子東京都知事から歓迎の挨拶をいただいた。

次に連盟表彰では、佐世保団宮崎哲生君が代表として表彰状を授与された。宣誓では、

日本連盟名誉総裁の交代及び名誉副総裁の御就任について

絢子女王殿下の御結婚に伴い、高円宮妃殿下に再度名誉総裁への御就任を賜りたいと宮内庁に願ひ出たところ、このたび、8月1日付けで高円宮妃殿下が「公益社団法人日本海洋少年団連盟」名誉総裁に御就任になりました。

また、7月31日付けで守谷絢子様が名誉総裁を御退任になり8月1日付けで名誉副総裁に御就任になりました。

並び、順番に送信文を手旗で打ち、つなげていくもの。送信者と受信者以外の競技者は、後ろ向きで待機し、見たり、しゃべってはいいない。

50文字を送受信しなければならぬが、一文字一文字文章の意味はつながっていない。

50文字を正確に5番手までつなげなければならず、また制限時間内のタイムレースとなっており、速く正確に伝達しなければならぬ。それをクリアしたチームから得点がもらえる競技である。

今回、出場したチームは24チームだったが満点で時間内に終わったのは2チームのみだった。

夕方からは、受信競技をAクラス(小学4年生以上)とBクラス(小学3年生以下)に分けて行なった。競技

は、一人の送信者が、無意味(文章になっていない)50字、有意味(文章になっている)50字を手旗で打ち、それを間違いない読み取りというもの。100満点で満点賞が授与されるため、団員達は真剣そのもの。一文字も見逃さないよう、皆、真剣に競技に取り組んでいた。

また今大会は、インスタグラムで競技等のライブ配信を行なった。2日目は公共交通機関で競技会場まで移動し、オリンピックの準備で変わり行く東京を見て頂きました。次々と来る電車で驚く団員もいました。一般の方から乗車態度にお褒めの言葉を頂き誇らしく思いました。

実行委員会として反省する事もありましたが無事終了することができました。この大会運営に多くの皆様のご協力とご支援を賜り心より感謝申し上げます。

東京大会を終えて

第54回全国大会実行委員長 藤田 光信

第54回大会が終了しました。この大会を振り返ってみますと、手旗競技ではシーンと静まり返った会場に団員の旗の振る音と鉛筆の走る音が響き、ロープワーク競技では真剣に結びにトライする姿が印象的でした。

開会式は、司会者の第一声に感動を覚え、全国大会の始まりを実感しました。



### 今月の主な記事

- 4面 全国大会特集
- 3面 競技報告 他
- 2面 成績一覧
- 1面 石垣団結団式、美ら海体験教室開催、我が海の子展 他



**カッター競技**は、大田区にある「大森ふるさとの浜辺公園」に場所を移し、午前10時30分から行われた。

**カッター競技**

親善の部では、指導者、OB・OG、保護者等でチームを編成した大人の競技会となり、団員達よりも多い10チームがエントリーした。

とあってか、選手たちは気合がはいつている様子。



**基本動作競技**は、3日の午後1時30分よりロープワーク競技と同時刻に開始された。

**基本動作競技**



今回は2名(幼稚園児、小学一年生)のエントリーで、号令に合わせ敬礼や回れ右など一生懸命行なう仕草に癒された。

1日目の夜には友情のつどいが開かれた。



**友情のつどい**



「じゃんけんパラダイス」や「ボンボンジャンプ」を踊って交流会を盛り上げた。

**第54回全国大会参加団・人数**

都道府県名	団名	参加者数	都道府県名	団名	参加者数	都道府県名	団名	参加者数		
北海道	札幌	5	東京都	千代田区	13	島根県	浜田	15		
青森県	八戸	31	東京都	杉並	11	山口県	岩国	8		
秋田県	あきた	2	愛知県	中日	27	愛媛県	松山	20		
秋田県	天王	20	愛知県	豊橋	24	愛媛県	今治	16		
山形県	酒田	15	三重県	四日市	18	福岡県	門司	18		
新潟県	新潟	7	三重県	南勢	10	福岡県	福岡	24		
千葉県	千葉北部	14	福井県	敦賀	19	佐賀県	伊万里	14		
千葉県	船橋	18	福井県	三国	2	長崎県	佐世保	24		
神奈川県	横浜	37	福井県	小浜	13	長崎県	長崎	7		
神奈川県	横須賀	7	兵庫県	神戸	22	大分県	大分	2		
神奈川県	大和	3	京都府	舞鶴	15	大分県	佐伯	11		
静岡県	清水	13	大阪府	大阪みなと	2	海外	アメリカ	3		
東京都	深沢	3	広島県	尾道	12	海外	イギリス	6		
東京都	目白台	18	広島県	福山	15	海外	カナダ	5		
東京都	大田区	10	広島県	三原	16	海外	香港	6		
東京都	連盟音楽隊	28	鳥取県	だじり	12					
								参加者合計	47団	641



午後1時30分よりオリンピックセンター大体育室において、団体競技及び個人競技A・Bが行われた。

**ロープワーク競技**



1チームは5名で編成し、一人2課題ずつ結索する。各団から採

付与された。

すべてを完成した者には満点賞が授与された。



カヌー競技は、大田区カヌー協会のご協力を得て、カッターと同時刻に開始された。

**カヌー競技**

その後、等級別に表彰を行った。授賞した団員達は日頃の訓練の成果を発揮することができた。

また、低学年の団員を中心とした体験会では、2人乗りのカヌーに大人と団員がペアで乗り、初めてカヌーを体験した団員達は海辺の楽しさを満喫した様子だった。

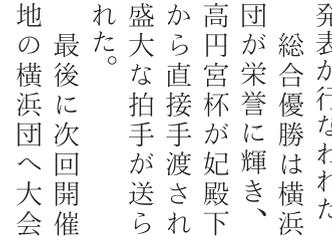


最初に宮原大会会長の挨拶に続いて、高岡宮妃殿下からお言葉を賜わり(一面掲載)来賓紹介のあと、成績発表が行なわれた。

**閉会式**



4日午後3時より大森ふるさとの浜辺公園内のグラウンドにて閉会式が行われた。



最後に次回開催地の横浜団へ大会



旗が引き渡され、連盟歌「みどりの広場」を斉唱し大会のすべてが終了した。

# 第54回日本海洋少年団全国大会競技結果

## 競技総合成績

順位	団名	総得点	手旗総合		ロープワーク総合	
			順位	得点	順位	得点
1	横 浜	30	1	15	1	15
2	福 岡	24	2	12	2	12
3	敦 賀	16	3	10	5	6
4	佐 世 保	15	6	5	3	10
5	千 葉 北 部	11	4	8	8	3
6	八 戸	8			4	8
7	豊 橋	7	7	4	8	3
8	中 日	6	5	6		
9	舞 鶴	6			5	6
9	門 司	6			5	6
11	松 山	4	8	3	10	1
12	福 山	3	8	3		
12	浜 田	3	8	3		

## ★手旗競技総合成績★

総合成績				個人A		個人B		送受信	
順位	得点	団名	与点	順位	与点	順位	与点	順位	与点
1	15	横 浜	30	1	10	1	10	1	10
2	12	福 岡	15	1	10	3	5		
3	10	敦 賀	10	1	10				
4	8	千 葉 北 部	10			1	10		
5	6	中 日	9	5	2			2	7
6	5	佐 世 保	8	4	3	3	5		
7	4	豊 橋	5			3	5		
8	3	浜 田	2	5	2				
8	3	福 山	2	5	2				
8	3	松 山	2	5	2				

## ★ロープワーク競技総合成績★

総合成績				個人A		個人B		団体	
順位	得点	団名	与点	順位	与点	順位	与点	順位	与点
1	15	横 浜	30	1	10	1	10	1	10
2	12	福 岡	18	1	10	4	3	3	5
3	10	佐 世 保	16	1	10	4	3	4	3
4	8	八 戸	11	1	10	6	1		
5	6	門 司	10	1	10				
5	6	舞 鶴	10	1	10				
5	6	敦 賀	10	1	10				
8	3	豊 橋	10			1	10		
8	3	千 葉 北 部	10			1	10		
10	1	松 山	7					2	7

※総得点と同じ場合は、手旗競技の得点の高い団を上位とする。

## 手旗受信競技(個人A)満点合格者

団名	採点対象合格者数	団名	採点対象合格者数
横 浜	10	今 治	4
福 岡	10	伊 万 里	4
敦 賀	10	南 勢	4
佐 世 保	9	岩 国	4
中 日	8	四 日 市	3
浜 田	8	札 幌	3
福 山	8	目 白 台	2
松 山	8	杉 並	2
門 司	7	三 原	2
神 戸	6	千 代 田 区	1
舞 鶴	5	尾 道	1
豊 橋	4	大 阪 み な と	1
船 橋	4	長 崎	1
八 戸	4	佐 伯	1

## 手旗受信競技(個人B)満点合格者

団名	採点対象合格者数	団名	採点対象合格者数
横 浜	5	四 日 市	2
千 葉 北 部	5	千 代 田 区	2
福 岡	4	酒 田	2
佐 世 保	4	清 水	2
豊 橋	4	た じ り	2
神 戸	3	浜 田	1
船 橋	3	目 白 台	1
八 戸	3	尾 道	1
中 日	2	大 田 区	1
今 治	2	小 浜	1
伊 万 里	2		

## 手旗送受信競技満点団

順位	採点対象団	タイム
1	横 浜	06:03.69
2	中 日	07:09.00

## ロープワーク競技(団体)満点団

順位	採点対象団	タイム
1	横 浜	00:15.59
2	松 山	00:18.56
3	福 岡	00:21.60
4	佐 世 保	00:22.84
5	中 日	00:27.69
6	浜 田	00:30.69
7	岩 国	00:31.00
8	福 山	00:33.00
9	伊 万 里	00:39.91
10	今 治	00:40.25
11	酒 田	00:45.31
12	門 司	00:53.00
13	南 勢	01:11.00
14	豊 橋	01:12.18
15	舞 鶴	01:37.00
16	敦 賀	02:03.00

## ロープワーク競技(個人A)満点合格者

団名	採点対象合格者数	団名	採点対象合格者数
横 浜	10	岩 国	6
福 岡	10	天 王	5
佐 世 保	10	四 日 市	5
八 戸	10	伊 万 里	5
舞 鶴	10	目 白 台	5
門 司	10	南 勢	5
敦 賀	10	千 葉 北 部	4
豊 橋	9	尾 道	4
中 日	9	札 幌	4
酒 田	9	小 浜	4
浜 田	9	た じ り	3
神 戸	9	横 須 賀	3
松 山	9	杉 並	3
今 治	8	千 代 田 区	2
福 山	8	長 崎	2
三 原	7	清 水	1
佐 伯	7	大 和	1
船 橋	6	大 阪 み な と	1

## ロープワーク競技(個人B)満点合格者

団名	採点対象合格者数	団名	採点対象合格者数
横 浜	5	天 王	2
豊 橋	5	四 日 市	2
千 葉 北 部	5	伊 万 里	2
福 岡	4	た じ り	2
佐 世 保	4	千 代 田 区	2
八 戸	3	舞 鶴	1
船 橋	3	浜 田	1
清 水	3	目 白 台	1
中 日	2	尾 道	1
酒 田	2	長 崎	1
今 治	2	大 田 区	1

## 基本動作競技 満点合格者

団名	氏名	団名	氏名
杉 並	太田める	四 日 市	佐野ひなた

## カッター競技(オープン競技)

団員 男子の部			
順位	団名	タイム	与点
1	松 山	03:16.40	10
2	敦 賀	03:18.47	7
3	横 浜	03:19.19	5
4	佐 世 保	03:35.94	3
5	福 岡	03:36.50	2
6	千 葉 北 部	05:24.62	1

## カッター親善対抗競技(オープン競技)

指導者の部		
順位	団名	タイム
1	福山OB会 関東支部	03:26.84
2	九州北部地区連盟	03:32.22
3	千 葉 北 部	03:39.03
4	中 日	03:44.91
5	敦 賀	03:48.22
6	天 王	03:49.53
7	広島県連盟	03:51.14
8	目 白 台	04:06.95
9	南 勢	04:10.19
10	海 外 A	05:20.31
11	海 外 B	09:13.53

## カヌー親善競技(オープン競技)

高等級の部			
順位	団名	氏名	タイム
1	札 幌	木村仁人	00:59.00
2	札 幌	豊島 樹	01:06.00
3	岩 国	原田俊生	01:43.00

中等級の部			
順位	団名	氏名	タイム
1	佐 伯	染谷 陸	01:07.00
2	目 白 台	小針 溪	01:08.00
3	横 須 賀	長島崇瑛	01:09.00

初等級の部			
順位	団名	氏名	タイム
1	四 日 市	石田大和	01:11.00
2	天 王	佐藤貴太	01:30.00
3	福 岡	尾木慶一郎	01:35.00

## ★カッター競技総合成績★

総合成績			男子		女子	
順位	団名	与点	順位	与点	順位	与点
1	横 浜	15	3	5	1	10
2	松 山	10	1	10		
3	敦 賀	7	2	7		
4	佐 世 保	3	4	3		
5	福 岡	2	5	2		
6	千 葉 北 部	1	6	1		

## 海太と洋美 まちがい探し! VOL. 148の答え

- ①カモメに位置 ②ブイの有無 ③洋美のバドルの先 ④洋美のライフジャケットの様
- ⑤左ブイ近くの波の有無 ⑥海太の口の大きさ ⑦海太のライフジャケットの留め具の大きさ

# 石垣海洋少年団結団式



北緯24度20分、東経124度09分に位置し、美しいさんご礁に囲まれた八重山諸島の中心の島、石垣島にて、令和元年7月13日、日本海洋少年団連盟の宮原会長、石垣海上保安部長、石垣市長ら御出席のもと、わが国最南端の海洋少年団となる「石垣海洋少年団」の結団式が、石垣港湾合同庁舎にて行われました。石垣市には過去に「やえやま海洋少年団」が活動を行っていましたが、運営団体が活動を休止した為、海洋少年団活動がしばらく途絶えていましたが、この度、石垣ジュニアヨットクラブの児童を中心として、海上保安協会八重山支部の御支援のもと、名称を新たに「石垣海洋少年団」とし再結成となりました。



7月13日、14日の2日間に行われ、第12回「美ら海体験教室」が今年もまた、近藤記念海事財団の共催と第十一管区海上保安本部、那覇海上保安部及び宜野湾市教育委員会の後援を得て開催された。6月29日に梅雨明けの発表があった沖繩地方だったが、前日まで戻り梅雨の様な天候が続き、雨も心配された。しかし、2日間ともには風はやや強いものの沖繩らしい晴天の下、開催することができた。催しも12回目となり、年々応募者が増え、主催者は応募者選定に苦労であった。一日目は、読谷村のホテル日航アリビラでの環境教室に続き、ビーチコーミング、そして、

# 第12回「美ら海体験教室」開催

サンゴ苗の植付け体験を行った。環境教室では海保職員が工夫を凝らして、易しく環境問題を解説。ビーチコーミングでは、今、話題のプラスチックゴミの多さに驚いた。2日目は宜野湾マリナーズの海洋スポーツ体験であったが、風がやや強い中、ジェットスキー体験中に、ジェットスキーから投げ出された方への救助というハプニングがあり、その救助に係った海洋少年団員にとっては大きな感動となったようである。

うみた ひろみ 海太と洋美 まちがい探し! VOL.148 作・ちばへーた

## 第54回全国大会



## 第54回全国大会



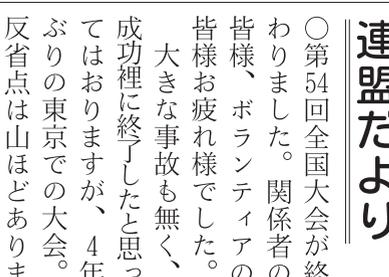
上の絵と下の絵、違うところが7つあります。探せたかな? 答えは3面を見てね。



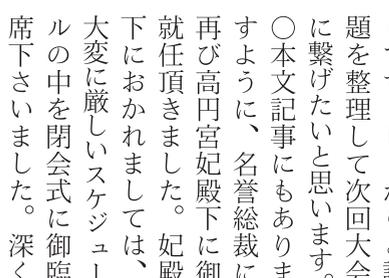
**50周年を迎えました**  
**宇部団** 8月11日、宇部海洋少年団結団50周年記念式典・祝賀会を宇部市長、宇部市教育長等御来賓を迎え、また、OB・OGの参加を得て盛大に執り行いました。式典では、団員代表で高等3級竹森健太君が挨拶を行いました。昨年は、中国地区大会を開催したり精力的な活動を行っています。



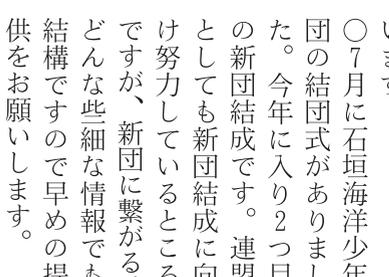
**牛深団** 7月28日、結団50周年を迎えました。牛深団は熊本県天草市にあり、昨年は、南九州地区大会を開催しました。一時は団員が減り、存続の危機もありましたが、事情を知った地域の学童保育を受け入れていた保育園が丸ごと入団し現在に至っています。今後も牛深の美しい海を通して活動を続けていきたいと思っています。



**千葉新宿・千葉北部団**  
**☆漂着物調査と体験航海☆** 6月23日、千葉新宿団と千葉北部団は合同で、千葉海上保安部の協力を得て、今年の新入団員も加わり、ポイイスカウトと共に、千葉ポートタワー下の海岸清掃、漂着物調査を行いました。



**授賞式** 8月19日、同ホテルにおいて、第47回「我が海の子展」授賞式が行われ、石井国土交通大臣のほかに多数の来賓をお迎えし、盛大に執り行われた。宮原日本海洋少年団連盟会長の挨拶には始まり、石井国土交通大臣の祝辞、そして大臣賞を受賞した3名には、大臣より表彰状と副賞のカップが手渡された。引き続きほかの賞の授与を行ない、最後に全員で記念撮影を終了した。海洋少年団からは清水水の金子侑生君が銀賞を受賞した。海洋少年団員からの応募も年々



**連盟だより**  
○第54回全国大会が終りました。関係者の皆様、ボランティアの皆様お疲れ様でした。大きな事故も無く、成功裡に終了したと思っておりますが、4年ぶりの東京での大会。反省点は山ほどあります。残務処理もこれか

増えており、来年も多数の応募を期待したい。

た。

たと思われま。

たと思われま。

たと思われま。